

子育て・若者世代が住みたい田舎×テレワーク＝栃木市WORK SMART・プロジェクト 栃木市WORK SMART・プロジェクトコンソーシアム（栃木県栃木市）

コンソーシアム名	栃木市WORK SMART（ワークスマート）・プロジェクト コンソーシアム				
コンソーシアム参加機関名 (下線は代表機関)	栃木市、 <u>ベビカム株式会社</u> 、合同会社ボウルズ、とちぎ子育てネットワーク				
進出企業名	ベビカム株式会社				
地方移動者数	従業員：2人	個人：3人	地元ワーカー数	従業員：0人	個人：12人以上
事業概要	<p>栃木市WORK SMART・プロジェクトでは、「宝島社 田舎暮らしの本」の子育て世代や若者世代が住みたい田舎ランキングで、2017年以降、継続して高評価を得ている栃木市において、市内の遊休施設を再利用してテレワークオフィスを整備し、都心へ約1時間で移動可能という地理的優位性を発揮して、「ひと」と「しごと」の新たな流れを生み出すとともに、テレワーカー育成事業を併せて実施することで、栃木市の課題を踏まえた「新たな働き方の提案」や「都市部への人口流出を抑える新たな雇用創出」「ママさんテレワーカー育成による子育て世代への経済的支援」の実現を図る。</p> <p>また、テレワークオフィスにコワーキングスペースを併設し、新たなテレワーカーの発掘・育成とテレワーカーのコミュニティづくりを図ることで、栃木市内に人的ネットワークを形成し、さらに「ひと」と「しごと」の流れを生み出すことを目指す。</p>				

